

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR

8紙共同「選挙行動に関する調査」結果

2012年12月実施

J-MONITOR連絡協議会

朝日新聞 産経新聞 日本経済新聞 毎日新聞 読売新聞
中日新聞 神戸新聞
電通 博報堂DYメディアパートナーズ

調査概要

調査概要	
調査地域	首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)
	近畿圏(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山)
	中京圏(愛知・三重・岐阜)
	福岡県
調査対象者	調査対象地域に居住し、当該新聞を定期購読する15～69歳の男女個人
抽出方法	新聞広告及びインターネット調査モニターパネルからの公募。応募者をJ-READ [※] の当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付
調査方法	パソコンを利用したウェブ調査
標本サイズ	4,788人(1パネル約300名×16パネル)
回収数(率)	3,343人(69.8%) [※]
調査実施日	2012年12月17日～22日
調査実施機関・レターヘッド	株式会社ビデオリサーチ
※J-READ(全国新聞総合調査)：(株)ビデオリサーチが年1回全国47都道府県で主要新聞(約110紙)の閲読状況などを測定する調査	

J-MONITORとは

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」は、株式会社ビデオリサーチが、各新聞社の読者モニターパネルを定められた共通の手続き・手順で募集・管理し、同じ調査システム上で各紙の実査を行いデータ提供を行う一連の調査システムの総称です。

エリア別調査実施新聞

首都圏：朝日、産経、日本経済、毎日、読売、東京

近畿圏：朝日、産経、毎日、読売、神戸

中京圏：朝日、読売、中日

福岡県：朝日、読売

※回答者3,343人のうち、今回の衆議院選挙で選挙権を有していた3,207人に各設問を聞きました。

衆院選投票状況

Q.あなたは、今回の衆議院議員選挙に行きましたか。(SA) 対象:今回選挙で選挙権を持っていた人

- ・9割が投票。投票者のうち約4分の1が期日前投票者。
- ・投票者は高年代ほど高いが、20代でも8割が投票。

	n	投票した計	投票日に投票した	期日前投票をした	投票に行かなかった
全体	3,207	90.0	68.3	21.7	10.0
29歳以下	450	80.2	60.9	19.3	19.8
30代	469	86.1	66.1	20.0	13.9
40代	613	88.6	68.7	19.9	11.4
50代	745	92.2	70.2	22.0	7.8
60代	930	95.7	71.1	24.6	4.3

参考:総務省発表投票率
小選挙区 59.32%
(期日前 11.54%)

投票先決定時期

Q.あなたは、今回の衆議院議員選挙で、どの時期に投票する政党や候補者を決めましたか。(それぞれSA) 対象:今回選挙投票者

- ・3割以上が、投票日前日まで投票先を決めていない
- ・比較的早い60代でも、公示日までに決まっているのは政党36.9%、候補者24.9%のみ

		より 公示 前日 (1 2月 4日)	公 示 日 〜 1 2月 9日	1 2 月 1 0 日 〜 1 4日	前 日 〜 1 2 月 1 5日 (投票 日)	当 日 〜 1 2 月 1 6日 (投票 日)	覚 え て い な い ・ わ か ら な い
全体	2,885	29.2	12.6	23.4	14.3	18.2	2.4

32.4%

候補者	2,885	19.6	15.3	24.7	15.9	21.8	2.6
-----	-------	------	------	------	------	------	-----

37.8%

【政党】	n	公 示 日 よ り 前	〜 1 2 月 9日	〜 1 2 月 1 4日	投 票 日 前 日	投 票 日 当 日	覚 え て い な い ・ わ か ら な い
29歳以下	361	23.0	10.5	22.7	16.9	23.5	3.3
30代	404	24.0	11.1	23.8	14.9	23.3	3.0
40代	543	26.5	11.8	20.3	13.3	24.5	3.7
50代	687	27.7	13.1	25.5	14.6	17.3	1.9
60代	890	36.9	14.3	23.8	13.4	10.4	1.2

【候補者】	n	公 示 日 よ り 前	〜 1 2 月 9日	〜 1 2 月 1 4日	投 票 日 前 日	投 票 日 当 日	覚 え て い な い ・ わ か ら な い
29歳以下	361	13.6	11.4	21.6	20.5	28.3	4.7
30代	404	16.8	10.4	23.0	17.3	30.0	2.5
40代	543	15.8	13.8	23.8	13.8	29.3	3.5
50代	687	20.4	16.4	25.2	15.1	20.7	2.2
60代	890	24.9	19.1	27.1	15.4	11.9	1.6

投票する際に重視した政策や課題

Q.あなたは、今回の衆議院議員選挙で投票する政党や候補者を決める際に、どのような政策や課題を重視しましたか。(MA)

対象:今回選挙投票者

- ・「原発・エネルギー対策」「経済対策・景気対策」が半数近いスコア
- ・「年金制度」「外交・安全保障」「財政再建」などが3割台で続く

	(n=2,885)
原発・エネルギー政策	49.8
経済政策・景気対策	46.9
年金制度	37.3
外交・安全保障(領土問題)	34.4
財政再建(消費税以外の税制、各省庁予算見直し等)	32.3
消費税の見直し	31.4
医療・介護制度	28.2
雇用政策	27.9
TPP交渉・参加の是非	26.4
外交・安全保障(沖縄米軍基地問題)	24.1
被災地復興・防災対策	23.4
憲法改正	22.0
子育て支援	19.3
公務員制度改革	17.2
その他の外交・安全保障	13.8
教育制度改革	13.7
選挙制度改革	13.1
格差是正	10.3
地方分権	8.0
その他	5.8
特に重視したものはない	7.2

投票する際に参考にした情報

Q.あなたは、今回の衆議院議員選挙で候補者や政党を決める際に、どのような情報を参考にしましたか。(MA)

対象:今回選挙投票者

- ・新聞記事が74.8%で群を抜く。続いて「テレビ番組(政見放送以外)」の46.5%
- ・広告としての情報源の中では「新聞広告」が最も多い

	(n=2,885)	報道	広告
新聞記事	74.8	①	
新聞広告	17.3		①
テレビ番組(政見放送以外)	46.5	②	
テレビの政見放送	22.6		
テレビCM	4.2		②
ラジオ番組(政見放送以外)	4.8		
ラジオの政見放送	1.8		
ラジオCM	0.5		
雑誌	4.0		
選挙公報	28.0	③	
政党のマニフェスト	20.0		
政党の機関紙	8.5		
選挙ポスター・ビラ	12.1		
街頭演説・講演会・宣伝カー	8.3		
新聞社のニュースサイト	14.7		
政党や候補者のサイト	6.7		
ソーシャルメディア・SNS(ツイッター、フェイスブック、mixiなど)	3.5		
動画投稿サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	2.1		
その他のインターネット	7.3		
家族・知人などの話	15.9		
参考にした情報はない・わからない	4.1		

選挙期間中の新聞の読み方の変化

Q.あなたは、今回の衆議院議員選挙が実施されることが決まってから、通常と比べて、新聞に対する接触状況に変化はありましたか。
(それぞれSA) 対象:今回選挙投票者

- ・半数強が新聞を「詳しく読むようになった」り、「読む時間が増えた」りした
- ・新聞は、選挙の争点の把握や家族・知人との話題に役立っている

	(n=2,885)
新聞で何が重要な選挙の争点なのか把握した	67.0
新聞の選挙や政治に関する情報を家族や知人と話題にした	64.1
テレビなどで見聞きした選挙の話題を新聞で確認した	59.8
普段より新聞を詳しく読むようになった	56.4
普段より新聞を読む時間が増えた	52.0
新聞に掲載されている政党の広告に注目した	47.6
新聞に掲載されている候補者の広告に注目した	41.1
購読している新聞の社説を読むようになった	38.4
新聞で得た政党や候補者の情報をインターネットで詳しく調べた	19.5

選挙における一般的情報源

Q.これまで国政選挙や地方選挙が行われた際の、以下に挙げる項目について、あてはまると思う情報源をすべてお知らせください。
(それぞれMA) 対象:今回選挙で選挙権を持っていた人

・「新聞の報道、解説などの記事」がすべての項目でトップ

	新聞の報道、解説などの記事	政党や候補者の新聞広告	テレビの報道、解説などの番組	政党のテレビCM	テレビの政見放送	選挙公報	政党のマニフェスト	政党や候補者の選挙ポスター、はがき、ビラ	候補者の街頭演説や講演会	新聞社のニュースサイト	政党や候補者のサイト	ソーシャルメディア・SNS（ツイッター、フェイスブック、mixiなど）	動画投稿サイト（YouTube、ニコニコ動画など）	その他のインターネット	この中にはない
(n=3,207)															
投票に行こうと思うきっかけになる	58.8	14.5	47.7	6.8	12.5	17.5	15.4	8.9	10.1	11.1	2.9	3.5	2.1	4.8	21.2
投票する政党(国政選挙の比例代表)の決定に役立つ	65.4	18.3	52.3	6.5	15.7	20.7	22.3	7.5	8.9	10.9	4.1	3.2	2.2	5.8	9.2
投票する候補者の決定に役立つ	58.3	18.5	43.1	5.3	14.4	21.7	15.6	10.1	12.0	8.4	4.6	3.0	2.1	5.2	10.7
政党や候補者の公約の内容を知るきっかけになる	61.7	20.3	45.7	7.6	16.5	22.2	21.8	9.2	9.1	9.0	4.7	3.0	2.1	4.7	6.9
政党や候補者の公約の内容がわかりやすい	52.7	15.1	38.3	5.1	12.3	18.3	16.9	7.6	6.8	6.4	5.1	2.2	1.5	4.2	10.1
政党や候補者に関する情報を比較して見ることができる	59.6	13.8	38.5	3.8	11.7	19.6	11.5	4.8	3.8	7.6	3.2	1.9	1.7	5.3	8.5
政党や候補者に関する情報をじっくりと見ることができる	58.5	14.3	28.6	3.4	10.8	18.9	11.9	6.1	5.4	7.2	5.5	2.2	1.6	4.8	9.8
選挙の動向がわかりやすい	60.8	8.6	53.0	3.3	6.2	5.4	4.7	2.6	3.1	9.6	1.8	2.9	1.8	4.9	10.2
政党の姿勢や特徴の理解に役立つ	60.0	13.9	45.3	6.0	11.1	12.7	13.6	4.9	5.3	7.7	3.3	2.0	1.8	4.7	10.0
情報の内容が信頼できる	61.6	10.4	34.7	3.5	9.3	14.5	7.1	3.0	4.0	8.1	2.7	1.7	1.4	3.3	15.9
		50%以上			30~50%		20~30%								

選挙における一般的情報源（政党や候補者の新聞広告）

Q.これまで国政選挙や地方選挙が行われた際の、以下に挙げる項目について、あてはまると思う情報源をすべてお知らせください。
(それぞれMA) 対象:今回選挙で選挙権を持っていた人(n=3,207)

・新聞広告で高かったのは「公約の内容を知るきっかけになる」や「投票する候補者・政党の決定に役立つ」

